

## インフルエンザ(2026 年第 5 週)疫学情報

### 《コメント》

2026 年第 5 週の定点当たり報告数は 30.03(患者報告数 114,291)となり、前週の定点当たり報告数 16.64 よりも増加した。都道府県別では大分県(52.48)、鹿児島県(49.60)、宮城県(49.02)、山梨県(46.97)、千葉県(46.08)、静岡県(43.29)、三重県(41.10)、埼玉県(40.68)、宮崎県(40.07)、愛知県(38.75)、栃木県(38.06)、茨城県(37.45)、兵庫県(36.77)、神奈川県(36.56)、愛媛県(35.35)の順となった。全国 47 都道府県すべてで前週の報告数よりも増加した。

基幹定点医療機関から報告された、インフルエンザによる入院報告数は 708 例であり、前週(647 例)から増加した。47 都道府県から報告があり、年齢別では 1 歳未満(34 例)、1～4 歳(94 例)、5～9 歳(143 例)、10 代(93 例)、20 代(20 例)、30 代(23 例)、40 代(17 例)、50 代(19 例)、60 代(38 例)、70 代(71 例)、80 歳以上(156 例)であった。

国内のインフルエンザウイルスの検出状況をみると、直近 5 週間(2026 年第 1 週～2026 年第 5 週)では、AH3 亜型が 109 件(56%)、B 型が 87 件(44%)であった。

詳細は国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイト(<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/article/influenza/article.html>)を参照されたい。